

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は著作権の関係で掲載できません

番号

番号

問1 — 線 「逸子の抗議」の内容をわかりやすく説明しなさい。

問2 (A) () (C) に入ることばを次の中からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

- ア めいわくそうな
- イ さざなみのような
- ウ くやしそうな
- エ 意外そうな
- オ あきらめきったような
- カ あらしのような
- キ 自分のてがらのような

A
B
C

問3 — 線 「下を向いた」とありますが、この時のあつよしの気持ちとして、最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア クラスのボスである俊博がこわくて、目があっただけで何も言いたせない。
- イ 犯人を見つけようとしている俊博の真けんな表情を見て、口をはさめない。
- ウ 級友たちの千代子に対する疑いの目が強くて、みんなに逆らえない。
- エ 千代子が犯人ではないということを証明することができず、くやし。

問4 — 線 「おらがとったけん」とありますが、あつよしが千代子をかばおうとしたきっかけは、千代子のどんな行動ですか。それが書いてある一文を本文中から探し、その初めの五字を答えなさい。

問5 — 線 「額に脂汗がうかび、いく筋か流れた」とありますが、この時のあつよしの気持ちを三十字以内で説明しなさい。

問6 — 線 「くやしそうな目があつよしを見すえた」とありますが、それはなぜですか。二十字以内で説明しなさい。

から。

問7 — 線 「自分が許せなかった」とありますが、その理由が書かれている部分を本文中から三十五字以内で探し、その初めと終わりの五字を答えなさい。

問8 — 線 「どつしたがですか」「どつしたが?」「それぞれのことは後に先生のことばが続くとしたら、どのようなことが適当ですか。ちがいがわかるように書きなさい。

問9 — 線 「ざわめきがそここの話し声になって引いていった」は、どのような様子を表していますか。最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 興奮してざわざわと言う声が教室のすみずみまで広がっていった。
- イ ざわざわという声がきん張感からすぐに小さくなっていった。
- ウ 各自の思いを口々に言い合ううちに話し声がおさまっていった。
- エ みんなの意見が対立し、話し合いがいつまでも続いていた。

問10 この文章の特ちょうとしてぶさわしくないものを次の中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 会話をうまく取り入れ、全体をいきいきとしたものになっている。
- イ 短文を効果的に用いることで、さしせまった様子を表している。
- ウ 方言を取り入れて、子供たちの気持ちをうまく表現している。
- エ 登場人物の行動のみをえがくことで気持ちの変化を説明している。

番号

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は

著作権の関係で掲載できません

問1 □ に入れることばとして最も適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 正しい意見にはよく注意しよう。
- イ 誤った意見でもはっきりと言いましよう。
- ウ 正しい意見は堂々と言いましよう。
- エ 誤った意見も時には役立つことがあります。

問2 〰〰線ア、イの「それ」が指すことばを、それぞれ答えなさい。

ア
イ

問3 〰〰線 「正しいことだけをしよう」と思っていると、なにもできなくなるものだ」とありますが、その理由となる一文を《B》より前の本文中から探し、初めの五字を答えなさい。

五 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は
著作権の関係で掲載できません

問1 A D に入ることばをそれぞれ本文中からぬき出して答えなさい。

A
D

問2 (B) (C) に入ることばをそれぞれ次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア
イ
ウ
エ
オ

問3 線 「まず」「は」はどのことばにかかっていますか。本文中から十字以内でぬき出して答えなさい。

問4 線 「失敗」「苦手」と反対の意味になる二字の熟語をそれぞれ漢字で書きなさい。

問5 線 「こういふ部分は、わたしは苦手である」とありますが、筆者は「まきちゃん」の「こういふ部分」に接した時どのよう
感じましたか。本文中から十字以内でぬき出して答えなさい。

問6 線 「そんなまきちゃん」とはどのような人ですか。五字以内で答えなさい。

